

餅つき大会を終えて

実行委員長

鈴木宏始



一月十八日朝七時、今日の天気は雨。前日に、子供会役員の父母の皆さんと自治会の役員総出で行った近隣公園の雪かきも無駄になってしまった。

でも場所を自治会館へ移して雨天決行朝七時半を



かるた会

一月十八日(日)、ビレジの餅つき大会の日、柏ビレジ近隣センターの和室と会議室では、午後一時から新樹かるた愛好会の皆さんが中心になって、かるた会が催されました。

十五日に降った雪がまだ道路にはたくさん残っていて、その上雨降りの天気でしたが、会場は参加された皆さんの熱気に包まれました。

このカルタ会は、今年で三回目になります。毎回、

つ白な湯気が立ち登り始めると外で作業をしていた人たちが徐々に集まり、試食タイムとなりました。冷えた切った体に暖かい豚汁がとても美味しかったです。

豚汁が出来上がってしばらくすると、蒸籠からも白い湯気が立ちのぼり餅つきの準備完了、そして餅つき大会の開始です。近隣公園の石臼が使用できないため、近隣の農家から臼を借り餅つきが始まりました。つきこねてによる餅つきが威勢良く始まると周りに人が集まり、昔ながらの餅つきです。臼一つでは対応できないため、機械による餅もフル稼働です。

平成九年度自治会行事が田中祭り始まり、夏祭り、田中地区運動会、柏ビレジ文化祭、そして最後の餅つき大会がスタートです。

自治会館の駐車場に TENT を張り大釜二つで四百人分の豚汁を作るのです。大鍋に水を張り薪を燃やし、いろいろな具を入れ豚汁が出来上がって行きます。しばらくすると、寒々とした庭においしそうな匂いと真

図書ボランティアの方達が お世話されています。

小さい子供達はいろいろはがるたを、そして高学年以上の小学生と大人は百人一首を楽しみました。

ビレジ自治会から賞品もたくさん用意され、皆さん大変楽しんで帰られました。今回は男性も初めて参加されました。

来年はもっとたくさんの方に来ていただきたいと、図書ボランティアの方はおっしゃっています。



ました。そのうち大勢の人が来てくれて、餅つきの方が間に合わない盛況でした。

午後一時頃には豚汁とあん餅は無くなり、きなこ餅とからみ餅だけになってしまい、後から来られた方に大変申し訳なく思い、又、雨天時開催のご案内を自治会館と明記しないで餅つきのお知らせを回覧したことをお詫びいたします。



この天候で餅を食べに来でくれる人がいないのではと心配しましたが、十一時近くになると人が集まって来てくれたので、ほっとしました。

ふたつも賞品をもらえてよかったです。三年生になったら、百人一首をがんばりたいとおもいます。

二年生、一年生、あかちゃんややさしいおばさんたちがいて、とてもたのしかったです。

かるた大会のおもいで



二年 すぎのゆかり

一月十八日にかるた大会にいきました。

さいしよに、デイズ二のかるたをやりました。十七まいとれて一位になり、うれしかったです。

つぎのかるたは、ことわざのかるたで、十五まいと

楽しかったカルタ大会

二年 古川ゆうこ

一月十八日のもちつき大会でおもちをたくさん食べた後、カルタ大会に行きました。カルタ大会は、とても楽しみにしていました。なぜかという去年もとても楽しかったからです。

防災訓練を実施

防災部 松尾秀雄

快晴に恵まれた二月二十二日(日)、近隣公園において実際に消火器を使用した初期消火訓練が実施されました。

当日は大室分署の街宣車に新庄副会長及び笹本防災部長が乗り込み、午前十一時からビレジ内を広報した結果、約五十名の自治会員

が手に手に消火器を持ち近隣公園に集結致しました。

先ず笹本防災部長より火災の恐ろしさが訴えられ、飯野大室分署副署長から管内における最近の火災発生原因についての説明がありました。これによると放火やたばこの不始末も原因としてあげられるものの家庭



の台所でのテンプラ鍋から発生する火災も多いことがわかりました。

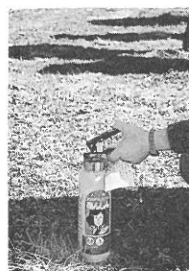
平日頃何よりも火災を発生させない防火防災意識の向上が望まれますが、もし

消火器の使い方

①安全栓を引き抜く



②ノズルを火元に向けてレバーを強くにぎる



③炎から3m位離れたところから放射を開始



不幸にも火災をおこしてしまつたときのために、大火にならぬよう、初期消火の為の消火器の定期的な体験訓練が重要なこととなります。この重要性を参加者の誰もが理解し、消防署員の指導のもと、実践しながらの消火器訓練を実施することができました。

火災の恐ろしさはいまさら言うまでもありませんが、尊い財産や人命までも一瞬のうちに奪い去ってしまいます。また我が家だけでなく隣家までも巻き込むことをよくよく認識しなければなりません。

防火防災とは他人事ではなく身近なことから再確認致しましょう。



わが家の地震対策

- わが家の安全点検(最低限家族が寝ているところに家具や道具などが倒れたり、落ちたりしないよう工夫が重要)
 - ◆家具の置き場所の工夫をして安全なスペースを確保する
 - ◆家具やテレビが倒壊したり飛んだりしないよう壁に固定する
 - ◆石油ストーブなど火気器具や危険物の管理・保管に注意する
 - ◆クーラーは落ちないようにしっかりと固定する
- 非常用品の用意
 - ◆飲料水 ◆食料 ◆救急医薬品 ◆携帯ラジオ ◆懐中電灯 ◆乾電池 ◆現金や貴重品 ◆下着類 ◆タオル ◆ティッシュペーパー
- 月に一度は家庭の防災会議を開こう
 - ◆家族の役割分担や連絡方法を普段から確認しておく
 - ◆万一、避難が必要になった時に備えて避難場所や道路を確認しておく
 - ◆応急手当の仕方を学習しておく
 - ◆消火器の使い方をよく学んでおく
- 普段から隣近所との協力体制をつくっておこう
 - ◆隣近所の人々といざというときの為に協力体制をつくっておく
 - ◆防災訓練にも積極的に参加する
- 避難は最後の手段
 - ◆車や自転車などを使つての避難は混乱を招くだけでなく行政機関の活動の妨げになる

子供会会長

加藤 多美子

昨年三月に結成した今年度の子供会。数々の行事に追いかけるながら、皆様の御協力により充実した思い出多い一年になりました。田中まつりでは、盆踊り、七夕飾り、おみこし作りと皆様の御協力により無事当日を迎えることができました。その中でも特に嬉しい事には七夕コンクールにおいてユーモア賞をいただけました。

総務部

福富 睦子

昨年四月に自治会役員の庶務を引き受けして一年が過ぎようとしています。柏ビレジの行事は今まで夏祭りの花火を楽しむくらいでしたから、他にどんな行事があるのか、庶務はどんな仕事をするのかさっぱり分からず、不安だらけのスタートでした。幸い庶務には、山崎様、落合様という心強い方がいらして、後について動いていれば私でも何とか勤まり、これはお二人のお蔭と感謝しております。

庶務の仕事は、役員の方々が各行事や役員会を円滑に進められるように準備、後片付け等をしたり、月に二回ほど自治会館の掃除をするなど縁の下の力持ちの要素があります。柏ビレジの会員、役員の皆さんが気分良く楽しく行事等に参加

夏休みに入り、ラジオ体操、ビレジの夏祭りに向け盆踊りの練習、子供によって太鼓の練習と忙しい日々でした。昨年に続き花車とおみこしを一ヶ所に集中して行ないました。盆踊りでは、子供会が二日間にわたり櫓の上で踊る頑張り様でお祭りも無事に終える事が出来ました。

十月の田中地区運動会では、リズム転がし、宝さがし、子供の長縄跳び、かかしレースに参加すると共に

一年をふりかえって

第3支部長

岩橋 早苗

無事に終わる度に一安心致しました。そして、心遣いの大切さをこの一年を通して感じ学ぶことが出来ました。時間的に余裕のない時期もあり、行事に参加できないこともありました。他の総務の方々、役員の方々に手伝い頂くなど御配慮くださり、当初の不安は何だっただり、当分の不安は何だっただりかと思われほど楽しかったり、その後周りから教えられ、責任が果たせるか、初めは頂きました。又、同じ柏ビレジに住んでいながら今までお付き合いのなかった方々とも親しくお話ができ、お友達が増えたのは役員をお引き受けしなければ得られない何よりなことと思っております。至らぬ所もありご迷惑をおかけしたことと

思いですが、一年間ありがとうございました。お祭り等の行事の手伝い

田中中に集合したビレジの方々による大々的応援は他地区を圧倒して、応援賞を獲得するという、とても喜ばしく、輝かしい記念を残しました。

今年度最後の行事となりましたもろつき大会は、子供会にとつては総決算で、とん汁の炊き出しでは、大鍋を借り防災訓練を兼ねて行ないました。

行事全体を振り返り感じましたのは、参加者が大人も子供も少なくなった事とそれに伴い内容の見直し等

考えた時期が来た様に思える事です。また、行事に参加して下さった方々にとっては心に残る思い出になった事と思えますが、私と致しましては、チームワークの大切さをあらためて考えさせられると共に、地域の皆様の御協力のおかげで住み良さに反映していくものと思います。最後となりましたが、本年度の役員をお引き受け頂いた皆様に感謝致しますと共に、お礼申し上げます。

郷土史研究

柏ビレジ周辺のむかし

お江戸婆ア「なか」の生涯と家紋の謎



磯田 正八

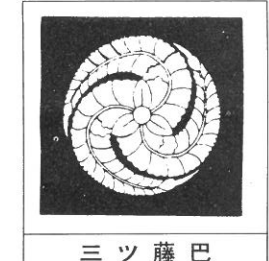
牡丹で知られた大室の吉祥院は、初夏の頃は大勢の花見の人で賑わう有名な寺である。この寺の墓地の中に、幕末の頃江戸に出て、数奇な運命を辿った一人の女性の石碑がある。それは渡辺家一族の墓の中に並んである「養寿院殿浄居恵真大姉」、更に小さく旦那様、その下に願主「なか」、側面に「なか」の生涯が記されている。郷土史家で、吉祥院の檀家総代の豊嶋惣次郎氏によれば、「なか」は寛政十二年(一八〇〇)平次兵衛の次女として生まれた。文化二年(一八一五)江戸に出て板倉まで機会のなかつた他の役員さんや支部内の皆さんと出合い、ビレジに来て年数の浅い新米主婦ですが、いろいろ教えて頂きました。行事や話し合いに参加するのは、とても楽しかったですよ。育児だけでなく、育自の機会を与えて頂き、一年間本当にありがとうございました。

大室吉祥院 「なか」の話が刻まれている碑



日も早く旦那様の迎えに来るべく、お江戸の出来事を話して聞かせる様になった。いつしか子供たちの間から、「お江戸婆ア」と言われる様になった。大室に帰って、またたく間に三年五年と過ぎてしまったが、旦那様からは、その後も何の音沙汰もなく過ぎてしまった。併し、「なか」は辛抱強くいつかはお迎えに来てくれるものと、やる瀬ない思いで暮らしていたが、とうとうその後迎えには来てくれなかった。長い江戸での思い出を胸に秘めて、淋しく大室の地でその生涯を終えたという。

尚、この位牌に三ツ藤巴の家紋が付いていたが、板倉家の家紋は九ツ三巴であるので、なぜか気になった。「なか」が奉公していた殿様は誰であったか、何という名前前の殿様であったか分からぬ。東京の駒込吉祥寺に板倉家の墓があったが、今は整理されてしまい、愛知県西尾市に移されている。渋谷区東4-10の吸江寺にも板倉家の墓があるが、これらの寺の過去帳でも調べないとも何も分らない。位牌の家紋は奥方がお興入れの際に、実家からもって来たものと思われる。もしかすると常陸麻生の新庄家かも知れない。併し、殿様の名前も家紋も、今はすべて謎の中に包まれていく。



三ツ藤巴

板倉巴

合掌

柏ビレジの今

デイホーム笑実里 Kashiwa



高齢化社会を迎え、老人介護の問題はこの御家庭でも避けて通れないものがあり、ここビレジでも例外ではありません。

今回、御紹介させて頂きまず第十支部にお住まいの猪早恵美子さんは、人はなぜボケてしまうのだろうか？という素朴な疑問から次々勉強、研究、「介護」で進んでいる町田市の老人ホームでの実務経験を重ね、お年老りが暖く、人間らしく扱われる介護をぜひ柏市で、と思い立ち、昨年四月から

「老いを支える地域の会」「笑実里」が運営するデイサービスを、ご自宅で提供していらっしやいます。

週二回(火・木曜日)十時～十五時三〇分、一日無償ボランティアさん五～六人で、医師に痴呆と診断された方三～四人をお世話されています。尚、利用料金は、食事代、おやつ代として一回、二、五〇〇円になります。

お年老りを「お客様」としてお迎えするに当り、御自宅の中での設備の何げない工夫や心配り…。例えば、

トイレのドアと平行に下げたある目隠用レースのカーテン、所々に目を楽しませてくれる生花やかわいい小物類…などが随所に見られ本当に猪早さんの熱意と心に頭の下がる思いが致します。たゞ非常に残念なのはこのような取り組みに對し市の補助が一切受けられないという現実です。早く「笑実里」が大きな輪となり、公けに認められることを願ってやみません。

今は、提供する場所も、ボランティアさんも限られ

ておりますので、多くはお預り出来ませんが、痴呆の方を抱えた悩みをお持ちの方には、御一報下さればかなりの情報とネットワークをお持ちですので、きっとお力になって下さいませ。又、ぜひ参加されたいという方も大歓迎です。

暖かい輪が大きく広がると嬉しいですね。

お問い合わせは
☎三三三八四一二の猪早恵美子さんです。



4月のお知らせ

図書室まつり

4月26日(日) PM 1:30～3:30

柏ビレジ近隣センター 図書室

内容：新着図書紹介

本の朗読・紙しばい

ゲーム等・おやつタイム(無料)

小さいお子様は、お父さん、お母さんといっしょに、小学生の皆さんはお友達をさそって来て下さい。今年はどうなおもしろいことが待っているかな？

図書ボランティア主催



柏ビレジ近隣センター内

図書室が 変わります!!

四月一日(水)から毎週水曜日・日曜日にセルフサービスによる貸し出しを始めます。

○一人五冊まで、二週間借りることが出来ます。

○水曜日・九時～十七時

○日曜日・九時～十七時

(当番無)

(当番有)

本を借りたい方は、貸

四月一日(水)から毎週水曜日・日曜日にセルフサービスによる貸し出しを始めます。

○一人五冊まで、二週間借りることが出来ます。

○水曜日・九時～十七時

○日曜日・九時～十七時

(当番無)

(当番有)

本を借りたい方は、貸

又、図書以外の備品には触

お料理メモ

小海老とアボガドのわさびあえ



材料

芝えび	150～200g	レモン	1/2個	パセリ	大さじ1
白ワイン	カップ1	マヨネーズ	大さじ2～3	ゆで卵の黄身	適量
アボガド	1ケ	生クリーム	〃	塩・こしょう	
セロリ	1本	わさび	大さじ1		

- ① えびは背ワタを抜いて、殻をむき、サッと水で洗って、水気を切り、なべに白ワインを沸騰させ、中に一気に入れ、強火で2～3分いりつけ、火を止めザルに上げて汁気を切り、塩・こしょうをふってさます。
- ② アボガドは半分に切り、種をスプーンでくり抜き、皮をむいて1cm弱の角切りにし、全体にレモン汁をかけて冷やしておく。セロリは筋をとり、5mm角切りにする。
- ③ ボールにマヨネーズに生クリームを入れて混ぜ、わさびも入れ、②を加え入れ、レモン汁を2～3滴ふり、塩・こしょうで調味する。
- ④ 器に盛り、パセリ・ゆで卵の黄味をこし器で裏ごししながら全体に彩りよくふりかける。

山崎 智子

マイカー点検教室

その6



運転者の 視界について

雨の日や夜間運転をして疲れたと思ったことありませんか？(体調不良は別に)。原因の一つとして、フロントガラスの汚れがあります。フロントガラスの外側は鉄粉と油などが付着して視界を悪くしています。内側は煙草のヤニやほこりが付き、運転の妨げになります。外側の油膜は専用のクリーナーで力を入れて磨き、拭いても取れない鉄粉は、カッターナイフの刃などで軽くこすればきれいになります。ワイパーも長持ちします。(ワイパーゴム部分は二年に一回は交換しましょう。)内側はぬれぞうきんで拭く事により大分スッキリします。

是非試してみてください。(クボタ)

使い終わった切手が 車椅子に!!

皆様の御家庭に届く郵便物に貼ってある切手や使い終わったテレフォンカードが福祉活動に役に立ちます。盲人福祉協会に、送りますとその切手やテレフォンカードを、外国に売る事が出来、この売上金によって車椅子や盲導犬を、買う事が出来ます。

ゴミに出される物が、少しの手間で、有意義に生かされますので、御協力よろしくお願致します。

集めた切手類は、自治会館のポストに入れて下されば幸いです。

ボランティア活動より

訃報

横山 志直様 87才

三十五街区一六 二月七日 逝去

栗原 真二様 91才

七十九街区一四 二月二十一日 逝去

編集後記

御要望で字を大きくし、編集してまいりました。ビレジニュースも、皆様のお蔭を持ちまして、今年度の最終号を無事迎えることができましたことを、本当に感謝申し上げます。一年間有難うございました。

今野・鎌仲・安井